



カムくん通信



ホームページ↓

美々津小学校だより

10月号①

令和7年10月7日

文責：校長 小野原

笑顔 協力 思いやり みんなが楽しい美々津小

運動会に向けてラストスパート！

10月に入り、朝晩はすっかり秋の気配を感じます。

今日は運動会予行練習を行いました。赤団、白団とも、本番さながらに競技に応援にがんばりました。本番まで残り数日です。けがや病気等に気を付けて過ごしてください。ご家庭でもよろしくお願ひします。

今後も子どもさんのことで気になることがあるときには、いつでも遠慮なくお知らせください。



10月の主な行事予定

- 9日（木） 就学時健診
- 12日（日） 秋季大運動会
- 24日（金） 秋の遠足
(1~4年: 寺迫小)
- 23日~24日 むかばき宿泊学習
(5年)
- 30日~31日 修学旅行（6年）

11月の主な行事予定

- 6日（木） ひまわりフェスティバル（3・4年）
- 14日（金） 鑑賞教室
- 25日（火） 美々津中学校説明会
(6年)
- 26日（水） みやざき学習状況調査（4年）

全校集会の話から

今日から10月です。今の学年もちょうど半分終わりました。マラソンで言えば、折り返しを過ぎたところになります。

さて、運動会があと10日ほどになりました。みなさん練習をよくがんばっていると思います。そこで今日は、運動会前に、みんながやる気になる言葉を集めてみました。



しかも、この言葉は、世界でも有名な陸上選手が言った言葉です。

少し難しい言葉もありますが、紹介しますので気持ちを高めながら聞いてください。

まず、男子100m、200mの世界記録をもっているウサイン・ボルト選手の言葉です。

「目標を見失わずにがんばること。そしてとにかく楽しむこと。自分のしていることを楽しめなければ、本気になることはできない。」

次に、金メダルを17個取ったカール・ルイス選手の言葉です。

「失敗したことのない人間は成功することもない」

「ベストを尽くせば誇りに思える。自分にとってのオリンピックで『達成感』という金メダルを勝ち取ろう！」

次に、シドニーオリンピックのマラソン金メダリスト高橋尚子選手の言葉です。

「痛い目にあったとしても、失敗すらできない人生よりずっと楽しい」

「今までに、いったいどれだけ走ったか。残すはたった42km」

最後に、オリンピックで2つのメダルを取った有森裕子選手の言葉です。

「できるときに、できることを、できる範囲で、できるだけやる」

「一生懸命頑張っていると、いろんな人がいろんなチャンスをくれます。でも、一生懸命頑張らない人には、何もチャンスは来ません」

「最後まであきらめずに きずなを深める 美々津っ子」

一人一人のがんばりが優勝につながります。赤団も白団も優勝
を目指してがんばってください。

これで校長先生のお話を終わります。

